

平成18年9月11日（月）

○議長（上田順康君）順番9、20番 山田君。

〔20番（山田哲弥君）登壇〕

○20番（山田哲弥君）通告に従い、一般質問を行います。

まずはじめに、元紀見小学校の跡地に（仮称）幼、小、児童育成支援と老人憩いの場所の建設についてお聞きいたします。

平成17年9月定例会において、元紀見小学校用地の利用の経過並びに用地利用の見直しについて質問をいたしました。その時点では、平成15年5月に紀北川上農協より紀見支所移転の候補地として申し入れがあり、市といたしましても、旧市民病院の北側に隣接する農協用地と交換することで一体的な土地利用が図れることから、平成15年6月に用地の交換について協議を行い、両者ともに交換の方向で調整・協議を行ってまいりました。

一方、紀北川上農協についてでございますが、平成17年9月5日以降、紀見営業所は紀見グリーン店として営業されており、今後さらに機構改革を検討されているとのことですが、用地の交換について継続していきたいとの意向であり、引き続き協議を継続してまいりたいと考えておりますとのご答弁でありました。しかし、市と紀北川上農協さんとの交換協議が不成立に終わったとお聞きいたしました。

そこで私が質問の終わりに申し上げました（仮称）幼、小、児童育成支援と老人憩いの場所の建設をお願いする次第でございます。

次に、交番所の増設についてでございますが、昨今、新聞・テレビ等で毎日のように事件・事故等が報道されております。そこで市民の安全と安心できるまちづくりの一環として、その地区を守るための交番所の増設を県関係

機関に働きかけていただきたいと思いますがいかがですか。

以上、私の1回目の一般質問を終わります。

○議長（上田順康君）20番 山田君の一般質問に対する答弁を求めます。

市長。

〔市長（木下善之君）登壇〕

○市長（木下善之君）山田議員のご質問にお答えをいたします。

おただしの幼、小、児童育成支援と老人憩いの場所の建設につきましては、核家族化の進行や地域社会の大きな変化に伴い、私たちの日常生活から世代の異なる者同士が互いにかかわり合い、触れ合う場面が次第に失われております。その結果、地域が子どもを育てる機能や見守る機能、地域のよき伝統を受け継ぎ、伝承する機能が失われてきております。連日のようにテレビや新聞などで少年や児童に関する事件が報道されておりますが、大人が社会の決まりや、やってよいこと、いけないことを、保護者だけでなく周囲が教えていないことが原因の一つとして指摘されております。また、繰り返される児童虐待についても、親としての資質や自覚がはぐくまれていないとして、生まれ育った家庭環境や地域社会が問題の一つとなっております。

また、高齢者についても加齢とともに家に閉じこもりがちになり、その結果、体調不良や筋力の低下を招く事例が数多くあり、できるだけ外出機会や趣味の活動などを通じて、住み慣れた地域でいつまでも元気で過ごせるように、市としても介護予防事業に積極的に取り組み、ふれあいサロンや筋力トレーニング事業を進めています。こうした状況もございまして、高齢者と子どもたちが分け隔てな

く自由に気軽に利用でき、触れ合える場所づくりは今日的な時代の要請と認識しております。

しかし、現実的には財源の壁があり、国などの補助事業につきましても、保育所と老人デイサービス事業、児童館と特別養護老人ホーム、小学校とデイサービスなどの組み合わせによる先進事例はありますが、ご要望の施設形態については現在調査中です。

これらのことから、陳情も私は受けてございますが、必要な施設であるとの認識は十分持っておりますが、新たな建設については、本市の財政状況やまちづくり計画に基づく事業が山積している状況などから、当地域の既存施設の利用も視野に入れ、今後検討してまいりたいと考えております。ご理解のほどお願い申し上げます。

残余の件につきましては、担当参与よりお答えをいたします。

○議長（上田順康君）総務部長。

〔総務部長（中山哲次君）登壇〕

○総務部長（中山哲次君）それでは、山田議員のご質問にお答えいたします。

本市におけます刑法犯の犯罪状況につきましては、平成18年度上半期における県下2万人以上の都市比較では、街頭犯罪、特にその中でも自転車や単車等の窃盗に関する犯罪率がやや高い傾向にあります。また、交通事故における人身事故件数は、平成17年中に492件発生しており、発生率では県下で上位となっております。特に最近の特徴といたしましては、京奈和自動車道の部分供用開始や橋本高野橋の開通により、国道24号線の交通量の減少によるスピードの出し過ぎによる事故、側道での交差点事故が多く発生している状況下でございます。

これらのことから、議員おただしの交番の増設についてであります。交番が設置され

ることによりまして、交番設置付近の住民に安心感を与えるばかりではなく、交通事故を含めた犯罪の抑止が期待できるものと考えております。交番の新設に際しましては、県警及び橋本署、妙寺署への警察官の動員や場所の確保等が必要になりますが、市といたしましても、犯罪及び交通事故の防止の向上をめざした安心・安全のまちづくりの推進に当たり、交番の設置はすべての犯罪及び交通事故の抑止効果が期待できますので、所轄・警察署等と協議をしてまいりたいと考えますので、ご理解のほどよろしく願いいたします。

○議長（上田順康君）20番 山田君、再質問ありますか。

20番 山田君。

○20番（山田哲弥君）ただ今、元紀見小学校の跡地についての（仮称）幼、小、児童育成支援と老人憩いの場所の建設について、市長からご答弁いただきました。

このお話については、よく理解はできます。できますが、しかし、近年市長のご答弁の中に、核家族化が進む中で云々と文言が言われてました。私もそのとおり、近年核家族化が進む中で、高齢者の方々と子どもたちとの触れ合いの場、また憩いの場所となり得るのではないかと、このように考える次第でございます。この施設建設が一日でも早く完成できるよう、市長、特段のご配慮をお願い申し上げます。1番目はそういったことで、私はお願いする次第でございます。

次に、交番所の増設についてでございますが、ご答弁では県警及び橋本警察署、妙寺警察署と積極的に協議を重ねてまいりたいというお答えでございます。私は交番所の増設は、この地区を守るためのものであり、そのことが市民の安全と安心できるまちづくりにつながるんじゃないかと、このように思います。

ぜひとも市の将来を見据えた考えを県警本部にご理解いただき、早い時期に交番所の増設ができるよう、これまたお願い申し上げる次第でございます。

もうご答弁は要りません。以上で質問を終わりたいと思います。

○議長(上田順康君) これをもって、20番 山田君の一般質問は終わりました。

---

○議長(上田順康君) お諮りいたします。

本日の会議はこの程度にとどめ延会し、明9月12日午前9時30分から会議を開くことにいたしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(上田順康君) ご異議なしと認めます。

よってそのように決しました。

本日は、これで延会いたします。ご苦労さまでございました。

(午後5時31分 延会)